

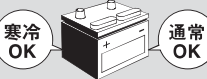




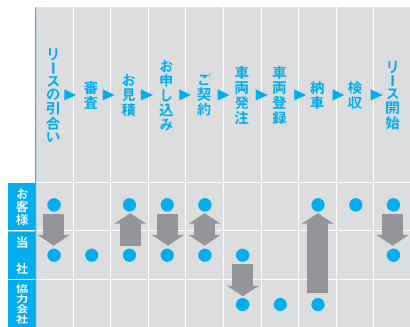


フルメンテナンスリースとは

01 法定車検点検 車検のための点検、整備、検査手続きの一切を行います。 	02 法定定期点検 法定（6ヶ月・12ヶ月）の定期点検及び、整備を行います。 6ヶ月 12ヶ月 	03 定期点検 その車に合ったサイクルで月例点検を行います。 	04 臨時点検 期間中の正常使用による故障修理を行います。 
05 バッテリー交換 通常と寒冷地に分けて交換します。（メインテナンス特約） 寒冷OK 通常OK 	06 タイヤ交換 摩耗度に応じて新品と交換します。（メインテナンス特約） 	07 オイル・グリースアップ 走行距離に応じオイル交換、グリースアップを行います。 	08 ロードサービス 遠隔地での故障時に担当工場または最寄りの工場から急行します。 
09 代車サービス 車検時、または故障修理が3日以上の日数を要する整備の時、代車を提供します。 	10 事故処理 保険金請求手続き、及び事故処理全般のご協力をいたします。 	次の場合の修理費は、お客様のご負担となります。 ①お客様の故意もしくは、過失に起因する修理等の費用及び代車費用。 ②お客様が担当メンテナンス工場及び当社の了解を得ないで、他工場で行われた修理費。（特にディーラーでの新車点検時のオイル交換費用等） ③発生した事故が保険の対象外である場合、または保険金を超過する部分の費用、及び免責金額までの修理費。 ④車両の通常保管及び使用上での腐蝕、塗装・メッキなどの自然色退色。 ⑤看板、文字の書き替えや塗り替え。 ⑥機・木枠荷台等の架装品の取り替え。 ⑦パワーシート・クレーン・ダンパアップ機構・冷凍機等の特殊架装部品の補修費用。 ⑧特別装備品の交換・修理費用。（ナビゲーション・DVD等） ⑨用品・用具類の補給。（シートカバー等） ⑩タイヤチェーンの交換。 ⑪各種添加剤の費用。（フロンリングオイル、ラジエター洗浄剤） ⑫法令の制定・改廃・官公庁の指示・指導に起因する費用。 ⑬天災地変、その他不可抗力に起因する費用。	

●フルメンテナンスリースとは上記のサービスを全てバックにしたリースシステムです。
 ●お客様に合わせた経済的な組み合わせで、ご利用いただくことができます。詳細はNDLS担当者にお問い合わせください。
【お申し込み事項】
 ●メンテナンスリースをご採用いただいた場合は、そのサービスを実施するにあたり、メンテナンス担当整備工場との事前打ち合わせが必要です。
 ●日時、場所等を決めたい場合、メンテナンスサービスを実施できるようご協力ください。

お申し込みからご契約までの手順



車種や契約範囲、リース期間などについては、NDLS担当者にご相談ください。お客様の状況にマッチした経済的な方法をご提案いたします。

- ①リース料のお支払い**
リース料は毎月均等支払が原則です。NDLSでは自動振替が手形一括支払の方法をお願いします。
- ②車庫証明**
自動車保管場所証明等の諸手続きには、お客様のご協力が必要です。お手数ですがお手伝いください。
- ③リース満了後**
リース満了後は、入れ替えもしくは再リースをおすすめいたします。リース終了時は、車両をご返却いただけます。

ご契約の際には次の書類をご用意ください

- 会社経歴書 1通（リース申込用）
- 財務資料 3年分（リース申込用）
- 登記簿謄本 1通（リース申込用）
- 印鑑証明 2通（契約用1通、登録用1通）
- 委任状 1通（登録用）

車検証について

リース物件につき所有権はNDLSとなります。

リース契約の中途解約のお取り扱いについて

リース契約は原則として中途解約はできません。万一、中途解約をする場合は、解約損害金を請求させていただきます。

リース導入の方法について

- 新車入れ替え方式**
買い替え、あるいは増車計画が発生した時に適宜リースに切り替えていただく方式です。
- 下取り方式**
全車両まとめてNDLSが買い受け、新たなリース車両を提供する方式です。
- リースバック方式**
現在の保有車両をNDLS（簿価で）買い受け、そのままリースする方式です。
※下取り車・買取り車
下取り車・買取り車がある場合はNDLS担当者にご相談ください。責任を持って処分・売却の代行をいたします。

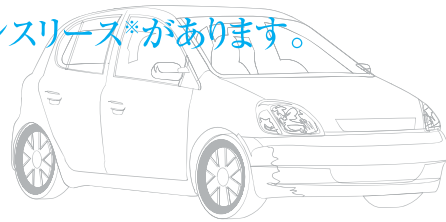
NDLS

自動車リース

Car Leasing Guide

- メンテナンスリース
- ファイナンスリース

NDLSの自動車リースには、
 車両管理まですべてをお任せいただくメンテナンスリースと、
 資金の合理的な運用が可能なファイナンスリース*があります。
 お客様のご要望に合わせて
 最適なリースプランをご提案いたします。



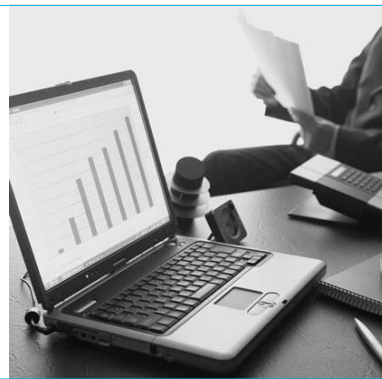
ファイナンスリース		メンテナンスリース																				
項目	車両代	特別仕様代	付属品代	登録諸費用	陸送費用	自動車税	取得税	重量税	自賠責保険	車検整備費用	定期点検費用	一般修理費用	消耗品代	タイヤ・バッテリー交換	代車提供	車両保険	任意保険	事故修理費用	事故処理			
内容	車両本体	その他特装	看板・塗装・エアコン・シートカバー！他	サイドバイザー！	査定・持込・納車・車庫証明	地方配車分	契約期間分	取得時のみ	初年度及び車検時	初年度及び車検時	契約期間分もしくは、初年度及び車検時	継続車検整備費用	メーター所定	法定点検・メーター所定	一般故障修理費	オイル交換等	一定基準・約定により	車検・一般修理時の代車提供	車両時価	対人・対物・搭乗者	事故時の修理費 (車両保険加入の場合)	連携処理 損保会社との



メンテナンスリース

一切の車両管理から解放されます。

車の維持・管理などの煩雑な業務を全てNDLSにお任せいただくメンテナンスリース。お客様に安全と安心をお届けいたします。全国どこでもNDLSのメンテナンスネットワークで、きめ細かいメンテナンスサービスを提供いたします。



ファイナンスリース

資金の合理的な運用が可能です。

まとまった資金がなくても車がすぐに使えるファイナンスリース。お客様の本来の事業資金にゆとりを生ませ、経営の合理化やコストダウンのお役に立ちます。ファイナンスリースのご採用は、ぜひNDLSにご用命ください。

※リース会計基準およびリース税制の改正について
 2008年4月1日以降に契約する「所有権移転外ファイナンスリース」については、会計・税務処理について原則として売買処理に準じることとされ、リース資産を賃貸借処理から貸借対照表へ記載（オンバランス処理）し、資産計上することと改正されました。
 ただし、自動車リースは、大半が従来通り賃貸借処理として会計・税務処理を継続できます。
 詳しくは営業担当者へお尋ねください。

安心の業務メリット

1 車両管理からの解放

定期点検、車検はもちろん修理や事故など、車を維持管理する業務はすべてNDLSにお任せください。これらの業務に関わっていた分の人材と時間をより有効に活用することが可能になります。

2 車両整備は万全

車は巡回サービスにより予防整備を実施いたします。完全に整備された車で、業務に支障をきたしません。お客様は営業活動に専念いただけます。

3 突発的トラブルにも安心

突発的なトラブルが発生したり、遠隔地で修理が必要になっても、NDLSの提携工場が全国で対応いたします。全国どこでも安心のサービスネットワークがお客様のトラブルを解決いたします。

4 事故処理もおまかせ

事故発生後の処理はNDLSにおまかせください。損害保険会社と一体となって、お客様の事故処理を代行し、ご負担を軽減いたします。

5 経理・総務の事務の軽減

リースは、経理・総務などの管理部門の事務も大幅に削減いたします。NDLSにリース料をお支払いいただくだけで、ほとんどの事務はなくなります。

車を維持・管理するための業務はこんなにあります。

- 購入資金調達
- 固定資産台帳への記入・償却計算・決算期の事務
- 諸掛経費の支払手続・集計・管理・報告
- 自動車税の納付手続
- 整備修理の手配
- 油類類・消耗品の購入・支払・管理
- 法定点検・継続車検の管理・手配
- 保険の加入と継続期日の管理
- 車両処分
- 保険事故処理・保険金請求・修理手配
- 車両コスト管理

合理化の財務メリット

1 経費処理で節税

リースは全額損金処理することができます。期間を通算すると節税に役立ちます。

2 多額の資金は不要

購入時には車両代のほか税金・保険など、多額の資金が必要ですが、リースの場合は月々のリース料からすべて支払われます。

3 財務比率を改善

自己資金で購入すると流動資産が減少し、借入金の場合は、負債が増加し財務比率が悪化します。リースを採用すると財務比率が改善されます。

4 信用力の保全

財務比率の改善は、会社の信用力を保全し、借入枠を温存する結果、資金を効率的に活用することができます。

5 原価意識の向上

リース料は月々一定の金額のため、原価の把握が簡単であるばかりでなく、従業員の原価意識を向上させ、予算管理も容易となります。

6 コストアップはありません

リース料は契約期間中、原則として変更しません。修理費用等のコストアップの影響はありません。